

=====

総務部門は会社持続の【要】、【縁の下の力持ち】ですよ！！

.....新入社員に仕事の基本を 身につけさせる.....

10回シリーズ 第2回：「新入社員と先輩社員の交換日誌・・共育の“しくみ”づくり」です。

著者：（有）マネージメントサービス

石川 昌平

=====

◆社長！総務部門の大事さを身にしみて分かっていませんか？

・総務部門の仕事は、中堅・中小企業では広範囲な業務を担当しています。

1) 採用・退職手続き・給与計算・基準監督署、社会保険等の手続き等の人事労務業務.....「人」

2) 会計処理と原価計算・月次の損益レポート・キャッシュの確保と資産管理や銀行交渉等のキャッシュ（資金）管理業務.....「モノ・金」

3) 文書管理・稟議制度・予算統制等の内部統制業務とITインフラの構築とレベルアップ.....「しくみ・内部情報」

4) 登記・係争・事業の持続課題・知財の維持等の信用の維持等の法務業務.....「外部情報」

5) 人材育成研修・人事考課・賃金体系等のモチベーションアップ業務.....「人」

6) そして、担当部門が明確でない諸々の課題の解決.....「しくみ」

7) 資産管理（土地、建物、機械設備、店舗等）.....「モノ」

・総務部門の皆さん！ こうした、縁の下の力持ちをしているのが、総務部門なのです。「進化・発展・持続」の根源を支えている仕事ですので、担当者は使命感と誇りを持って会社を支えましょう。

◆今回は、影で企業の社会的信用を支え、社員がいきいきと働く環境作りを担当する総務部門が、新入社員に仕事の基本を 身につけさせる事例をお話しいたします。

*****本題*****

第2回：「新入社員と先輩社員の交換日誌・・共育の“しくみ”づくり」です。

H社は、新入社員全員に1年間日記方式で「実習ノート」を書かせています。

これは、文章により、自分の考えを相手に伝える訓練がねらいです。

同様に「報・連・相+確認」や5W3Hで、端的に表現するコミュニケーションの訓練も兼ねています。今時では、PCを活用してビジネス文書の書き方と情報の共有化の訓練を兼ねることもありますので、手書きで行くかは目的に合わせて選択ください。

◆「新入社員が新鮮な目で観察して発する質問や提案」には、企業にとっての多くの宝が隠されています。

この実習ノートには、「どんどん何でも書き込んでほしい」とH社の社長は、日頃から語っています。

①実習ノートは、その日の終業時に実習先の上長（配属後は上司）に提出されます。上長は次の朝までに添削し、コメントを添えて本人に実習ノートを戻します。

②実習ノートを読むと新入社員の個性や考え方が、実によく伝わってきます。

馴れて気がつかなくなったムダやロスミスが“見える化”しますし、彼らにどんな点に注意して教えなければいけないかも明確になります。

忙しい時に4人も5人もの実習ノートをチェックするのは労力を要することですが、新入社員を通して若者を知るチャンスにもなっているのです。

新入社員は自分が書いたことに対して、必ず添削され、上司からの返答や解説、コメントが書かれてくるので、上司の気質や好みも、人間味をもって伝わってくるのを感じます。

③こうして、一年を通して書きつづけられた実習ノートは、新入社員の進歩の軌跡であり、会社の仕事のサイクルを教えてくれます。

そして、彼ら新入社員が部下を持つところになると、教える立場としてこの実習ノートが多くのことを語りかけてくる貴重なテキストになってくるのです。

◆ワンポイント・レッスン

「教える者が一番学ぶ」との格言がありますが、教えるには一人前になってほしいと云う強い愛情がないと、教導の怒りや注意をすることができません。それが伝わるが故に教わる方も、それに応えて成長するのです。こうして育てられた経験を持った新人は、良い組織人となって、後輩をリードできる人財となり、組織は強靱に進化を続けることとなります。

新入社員研修は、企業にとって最も大事な文化の一つなのです。

・レポートや日報・報告書が継続できないのは、それを読んでコメントしてくれる人がいないからなのです。苦勞して書いても見る人がいないのでは、書きません。

「報連相+確認」が定着するはずがないのです。次回解説します。

次回、第3回のテーマは、「**一対一の原則を守る・・・指示命令と報・連・相+【確認の励行】**」です。

===== お知らせ =====

収益力 UP! 成長力 UP! 公的資金・利活用でスピード UP!
ビジネスドックを受診するとこんな成果を約束いたします。

- ◆かかりつけ医が、ワンストップで補助金・助成金等（その①②③）の手順を設計！
その①厚労省系助成金が、基本助成金プラス生産性 UP で加算の可能性！！
その②経営計画策定で、20 万円（2/3）が受けられます！（補助金）
その③3 年間固定資産税が半額に！！（経営力向上 認定）

詳しい補助金、助成金の受け方は、

URL；http://xn--fiqztj72ae5m.net/wp/wp-content/uploads/2017/05/HosBiz_BDC170524.pdf
を参照ください。

- 「中堅・中小企業“かかりつけ医”ネットワーク=MSDN」対応 HP 開設■■
“かかりつけ医”とはどんなお役立ちなのかを是非知って、ご活用ください。
新設しましたので、ご高覧いただければ幸いです。

<http://xn--fiqztj72ae5m.net/>
中小企業、Net
*スマホでもご覧いただけます***
リンクは、会員オンリーですので、ご連絡ください。

*中堅・中小企業“かかりつけ医”ネットワーク=MSDN」のねらい
私達は、80%以上の人々が働いている中小企業、小規模企業が「進化・発展、持続」しなければ、世の中は良くなることはないとの信念で、経営者との信頼関係のもとで育成経営支援に取り組んでおります。

- ◆目的◆
イノベーションの時代・中小企業の「進化・発展・持続」の実現！

- ◆“かかりつけ医”とは、中小企業・小規模企業の育成経営支援を使命とし
経営者を親身になってサポートする専門家（税理士・診断士・社労士等）で、
3Winの実現を推進する企業の主治医（ビジネスドクター）です。

* 3Win＝経営者・育成経営支援家・地域がお互いに繁栄する＝
<http://xn--fiqztj72ae5m.net/> 中小企業、Net

第4回 ビジネスモデル発表交流大会の予告

◆ テーマ ◆ 中小企業ファースト！！ 理念経営による“清豊”の時代が来ています。

実施要領のご案内をいたしますので、是非、ご予約の程お願いいたします。

- ・日時；2017年11月16日（木） 14時30分～18時30分（立食パーティ込み）
- ・場所：北とびあ JR東北線、地下鉄 南北線 王子駅から徒歩2分
- ・プログラム
第1部 理念経営のすすめ方一改訂版 出版記念講演 Cap 平本（スカイホール 11F）
ビジネスモデル発表会
第2部 ビジネス・マッチング 参加者全員（錦の間 16F）

実施要領は、下記のPDF をクリックして1頁目を参照下さい。
2頁目の申し込み用紙に必要事項を記入の上、FAX にてお申込み下さい。

URL；http://keiei-tokkunshi.jp/data/mls723/pdf_1_126.pdf

経営環境の創出・適応して「安心・安全」の企業経営ができる、お役に立ちますように
「中堅・中小企業“かかりつけ医”ネットワーク＝MSDN」を構築推進しております。

◆企業経営の「安心」とは、いつでも経営者が使えるキャッシュが手許にあることです。
「安全」とは、企業経営のカジ取り（行き先・アクセル・ブレーキ）を、先を見通した
マネジメント会計情報（注）をもとに、行うことです。

（注）経営者の意思決定に役立ち、キャッシュフローを「安心」の状態に保ち、収益力を
高めるための、部門別（部署別・商品別・得意先別・仕入先別等）の管理会計のこと
です。税務会計との違いは、税務会計は過去の実績にもとづく納税計算が目的なのに
対して、マネジメント会計は、現在・未来を見通して刻々と（即時に）経営情報を
経営者に提供して、未来のビジネスチャンスの獲得やリスクに備えることができる点
です。ライバルに差をつけるには、体得することがNO1になる条件であります。

=====

◆経営相談は

<http://xn--fiqzti72ae5m.net/> 中小企業、Net

の「お問合せ」を開き、必要事項をご記入のうえ、送信してください。

=====

一般社団法人 経営特訓士協会（略称：KTGA）

URL <http://keiei-tokkunshi.jp/?mail>

アドレス：happy@keiei-tokkunshi.jp

発行責任者： 理事長 平本 靖夫、 編集長：石川 昌平

配信解除URL：配信停止をご希望の際は、以下のアドレスをクリックしてください。

<https://1lejend.com/stepmail/delf.php?no=300444>